

## 主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2015年		
4/ 21～22	第57回顔料・色材 基礎講座〔日本顔料技術協会〕(大阪市立工業研究所)	88巻 3号
22	第66回技術セミナー〔腐食防食学会〕(早稲田大学)	88巻 2号
5/ 14	[15-4-1]印刷インキ講座〔本会 関東支部〕(東京塗料会館/大阪塗料ビル)	88巻 3号
20	[15-4-2]色材セミナー〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	88巻 3号
26	[15-4-3]2015年度 第1回インクジェット部会〔本会 関東支部〕(東京塗料会館)	88巻 4号
29	[15-4-4]塗料講演会〔本会 関東支部〕(東京塗料会館)	88巻 3号
6/ 3	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
18～19	第56回塗料入門講座 前期〔本会 関東支部〕(日本ペイント)	88巻 3号
22～26	第26回キャタリシススクール〔触媒学会〕(東京大学)	88巻 3号
26	2015電気化学セミナー2〔電気化学会〕(早稲田大学)	88巻 4号
7/ 1	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
4	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号
9～10	第56回塗料入門講座 後期〔本会 関東支部〕(日本ペイント)	88巻 3号
10	講習会〔日本レオロジー学会〕(京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都))	88巻 4号
15	[15-4-5]色材分散講座〔本会 関西支部〕(大阪科学技術センター)	88巻 4号
8/ 5	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
30	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号
9/ 2	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
10/14	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
14～16	粉体工業展大阪2015〔日本粉体工業技術協会〕(インテックス大阪)	88巻 4号
20～21	色材研究発表会〔本会〕(千葉工業大学)	88巻 3号
11/4	第20講「研究開発リーダー実務講座2015」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	88巻 3号
7～8	[15-4-6]第46回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(本会中部支部 共催) 〔中部化学関係学協会支部連合協議会〕(三重大学)	88巻 4号
28	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕	88巻 2号
12/15～20	2015環太平洋国際化学会議(PACIFICHEM2015)〔日本化学会〕(ホノルル)	85巻 11号
19	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号
2016年		
2/ 27	色彩講座基礎編2015〔日本色彩学会〕(立命館大学)	88巻 2号

## 主 催 行 事

参加される方はI-5頁の申込書をご利用ください。

番号 **15-4-1**

### 印刷インキ講座 ー印刷インキの基礎知識ー

毎年恒例となっております印刷インキ講座を本年も開催する運びとなりました。

本年の印刷インキ講座では、オフセットインキ、グラビアインキ、UVインキに関する講演に加え、オフセット印刷を行うには必要不可欠資材である湿し水、さらには印刷全般にかかわる印刷用紙といったインキを設計あるいは使用するうえで知っておかなければならない印刷関連資材についても基礎的な内容から最新動向までわかりやすく解説致します。印刷インキ関連業界のみならず印刷に携わる方々に、これらの基礎知識を習得する機会として、ぜひ当講座をご活用いただきたいと思っております。

**主 催** 一般社団法人 色材協会 関東支部

**協 賛** 高分子学会、日本化学会、日本印刷学会、紙パルプ技術協会

**日 時** 5月14日(木) 9:00～17:00 受付開始8:30より

**場 所** 【東京メイン会場】東京塗料会館

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8

TEL 03-3443-2811

JR山手線・埼京線、東京メトロ日比谷線「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

【大阪TV中継会場】大阪塗料ビル

〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満1-9-10(受講券に案内図印刷)

#### 演題・講師

9:00～10:20

1. オフセットインキの基礎知識

DIC(株) 東京工場 分散第一技術本部  
分散技術9グループ 主任研究員 今井清信

10:30～11:50

2. グラビアインキの基礎知識

大日精化工業(株) グラビア応用技術部  
第1部 第3課 課長補佐 夏井智之

11:50～13:00 昼 食

13:00～14:10

3. UVインキの基礎知識

(株)T & K TOKA 技術本部 研究第二グループ  
研究員 仁平直人

14:20～15:30

4. 新聞印刷用湿し水の基礎知識

サカタインクス(株) 研究開発本部 第一研究部  
マネージャー 福島克彦

15:40～17:00

5. 印刷用紙の基礎知識

日本製紙(株) 印刷用紙営業本部  
技術サービスグループ 技術調査役 山口 崇

**受講料** (東京会場) 会員・協賛学会会員共19,500円、会員外29,800円(テキスト・消費税共)

(大阪会場) 会員・協賛学会会員共6,000円、会員外9,000円(テキスト・消費税共)

**申込締切** 定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。お早目にお申し込みください。

**申込方法** 申込書(I-5頁)に記入のうえ、FAXまたはE-mailでお送りください。受講料は、①銀行振込、②郵便振替のいずれかで講座当日までにご送金ください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金 No.1547898、郵便

振替口座：00120-7-76423(社)色材協会)

**申込先** 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201(社)色材協会

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: info @jscm.or.jp

番号 **15-4-2**

### 色材セミナー 「コーティング用マテリアル ～明日から試せる複合化～」

コーティング分野にはさまざまな物質が用いられますが、医療・医薬の分野と異なりまったくの新規物質は少なく、『複数の原料を組み合わせて、性能を引き出す』ことがほとんどです。しかしながら単純な混合では『平均点』や『弱点の強調』となるため、ビビッドな製品を作る手法として、組込み・複合化が行われています。

本講座では『明日から試せる複合化』をテーマに、日本を代表するメーカーの方々に『有機-無機』、『有機-有機』の複合化について、基礎から最新の話まで講演いただきます。また、大阪市立大学佐藤講師より、狙いの性能や機能を発現させるための高分子の分子設計について、ビニル系モノマーの制御ラジカル重合を用いた反応性ブロック共重合体や多官能ハイパーブランチポリマーなどの合成を中心にお話いただきます。

すでにこの技術分野でご活躍の中堅技術者の方に、開発のヒントや最新技術習得のチャンスとしてご活用いただけるものと存じます。奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

**主 催** 一般社団法人 色材協会 関西支部

**協 賛** 印刷インキワニス工業会、高分子学会、日本化学会、日本顔料技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会関西支部、日本セラミックス協会、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本防錆技術協会、日本油化学会、表面技術協会、腐食防食学会

**日 時** 5月20日(水) 9:30～16:30

**会 場** ドーンセンター(4階)大会議室(大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)

(1)京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅1番出入口より東へ350m、(2)JR東西線大阪城北詰駅2号出入口より西へ約550m、(3)市バス京阪東口からすぐ

#### 演題・講師

9:30～10:50

シリコンの基礎と樹脂改質への応用- CFシラン・オリゴマー・変性オイル

1. シランカップリング剤 2. アルコキシオリゴマー 3. 反応性シリコン 4. 樹脂内添型シリコン

信越化学工業(株) シリコン電子材料技術研究所  
室長 峯村正彦  
(<http://www.silicone.jp/index.shtml>)

11:10～12:30

無機-有機ハイブリット樹脂の設計とコーティング用途への展開

1. 無機-有機 2. ハイブリッド 3. ポリシロキサン 4. コーティング 5. 耐候性

DIC(株) ポリマ第1技術本部  
ポリマ技術1グループ 矢木直人  
(<http://www.dic-global.com/ja/business/polymers.html>)

13:30～14:50

エポキシ樹脂の材料設計と機能性付与

1. エポキシ樹脂概要 2. 配合 3. 用途 4. 機能性付与

三菱化学(株) 四日市事業所 開発研究所  
機能化学研究室 機能材料グループマネージャー  
伊藤明広  
(<http://www.mcc-epoxy.jp/products/index.html>)

15:10～16:30

機能性高分子の設計と精密合成

1. ハイパーブランチポリマー 2. ブロック共重合体 3. グラフト共重合体 4. 分解性ポリマー

大阪市大 大学院 工学研究科 化学生物系専攻  
講師 佐藤絵理子

(<http://www.a-chem.eng.osaka-cu.ac.jp/polymer/>)

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円、会員外25,700円、学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

申込締切 5月15日(金)(定員(50名)になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項を明記してFAXでお送りください(同項目を記入し、E-mailでの申し込み可)。受講料は①郵便振替②銀行振込のいずれかでお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行船場中央支店普通預金No.0171831、郵便振替口座No.00910-9-59939、名義:一般社団法人色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部 〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10大阪塗料ビル2階  
TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711  
E-mail: kansai@jscm.or.jp

第二部 16:00～16:50

講師 日本化薬(株) 機能化学品事業本部  
デジタル印刷材料事業部 技術部長 赤谷直樹氏  
演題 『分散染料によるインクジェット捺染について』

懇親会 17:15～18:30

部会参加費 2,000円 当日頂戴いたします。

申込締切日 定員(80名)になり次第受付を終了させていただきます。

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項を明記して、FAXをお送りいただくか、E-mailにてお申し込みください。

※部会・懇親会ともに参加証は発行いたしませんので、受付にて勤務先名・お名前をお申し付けください(受付完了の連絡はメールにていたします)。

申込先 一般社団法人色材協会 関東支部

FAX 03-3443-3699

E-mail: seminar@jscm.or.jp

番号 15-4-4

## 塗料講演会/ 各種塗料の最新動向

近年、各種の塗料・塗膜に要求される内容が多様化し厳しくなっており、本講演会では、各種塗料の最先端で活躍されている先生方から最新動向について講演いただきます。技術者の方はもちろんですが、営業関係の方々にも役立つ情報が得られるものと確信しておりますので、多数の方々の参加をお待ちしております。

主催 一般社団法人色材協会 関東支部

協賛 日本塗料工業会、関東塗料工業組合、東京塗料商業協同組合、化学工業会、高分子学会、自動車技術会、日本化学会、日本工業塗料協同組合連合会、日本塗装技術協会、日本塗料検査協会、腐食防食学会、有機合成化学協会

日時 5月29日(金) 10:00～16:50

場所 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811

JR山手線、埼京線、地下鉄日比谷線・「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師

10:00～10:50

1) 道路用塗料～路面標示用塗料の動向～

アトミクス(株) 技術本部 本部長 小川博巳

11:00～11:50

2) 建築塗料の最新動向～戸建て・集合住宅の塗り替え塗装の提案～

大日本塗料(株) 建築・構造物塗料事業部  
建築塗料テクニカルサポートグループ  
グループ長 島岡 宏

13:00～13:50

3) 床用塗料～塗り床材の市場動向と、近年注目されている塗り床材(水性硬質ウレタン塗り床)について～

日本特殊塗料(株) 開発本部 第1技術部 技術3課  
課長 朝比奈正幸

14:00～14:50

4) カラートレンド～自動車の最新カラートレンドについて～

関西ペイント(株) R&D本部 CD研究所  
部長 前田賢司

15:00～15:50

5) 生きている塗膜～苔緑化バス(Moss Bus)への展開～

日本ペイントホールディングス(株)  
事業開発プロジェクト マネージャー 中廣伸一

16:00～16:50

6) 化学物質を取り巻く法規制～法規制を視野に入れた塗料設計、環境対応への取り組み～

DIC(株) レスポンスプラケア部 海外法規制担当部長  
山口光男

受講料 会員(協賛学協会会員共)19,500円、会員外29,800

番号 15-4-3

## 2015年度 第1回インクジェット部会

スクリーンなどの版を使用せず布にプリントする“デジタルテキスタイル”が世界的に急速に普及しはじめています。プリントにはインクジェットを用いることから日本ではインクジェット捺染として親しまれてきました。多品種少量生産、クイックレスポンス対応、環境負荷低減といった特徴がある反面、速度が遅い、コストが高いといった欠点も指摘され、日本では高級品や色見本等に用途が限定されていましたが、ヘッド技術の進歩による高速化、デジタルの特徴を活かした流通改革等により、近年ではファストファッションのZARAなど、多くのメーカーに利用されてきています。さらなる普及に向け色材技術の開発も進んでいることから、本年度第1回目のIJ部会では、この分野における色材技術について取り上げます。

第一部の山田竜二先生からは、従来、必須とされていた布へのしみ防止処理を必要としない水性顔料インク技術、および、電子写真方式を利用したデジタルテキスタイル技術についてご講演いただきます。

また、第二部の赤谷直樹先生には、ポリエステル染色に必須である分散染料をインクジェット用インクとするための技術につきお話いただきます。

この分野のプロフェッショナルであられるお二方から最新トレンドや基礎技術を学ぶ機会としては是非ご参加ください。

主催 一般社団法人色材協会 関東支部

日時 5月26日(火) 部会: 15:00～17:00

懇親会: 17:15～18:30

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811 E-mail: seminar@jscm.or.jp

プログラム

「デジタルテキスタイル用色材技術」

第一部 15:00～15:50

講師 長瀬産業(株) カラー&プロセッシング事業部

デジタル捺染開発室 山田竜二氏

演題 『布への前処理不要の水性顔料インクと静電昇華(電子写真方式)プリント～ゼロエミッションのDENATEX-IJとDENATEX-ESTの技術紹介～』

円 (テキスト共, 消費税込)

\*当日までにご入会いただければ会員扱いになります。

**申込締切日** 定員 (60名) になり次第締切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

**申込方法** 申込書 (I-5頁) に所定の事項を明記してFAXでお送りください (同項目を記入し, E-mailでの申し込み可)。受講料は①郵便振替②銀行振込のいずれかでお振込みください。(郵便振替口座:00120-7-76423, 銀行口座:三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金No.1547898 (社色材協会))

**申込先** 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201 (社色材協会)

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: seminar@jscm.or.jp

番号 15-4-5

### 色材分散講座 —分散の基礎と応用—

分散は, コーティング膜の外観のみならず, 電子・エネルギー関連素材などの機能性材料の特性を最大限活かすための重要な技術になっています。本講座は, 分散技術・プロセス設計にかかわる基礎から応用までについてのさまざまな角度からの解説と, さらに先端技術にかかわる最新情報を織り込み, 企画いたしました。色材をはじめ, 分散技術・分散プロセスが関与する幅広い分野で活躍される方々の多数のご参加をお待ちしています。

**主催** 一般社団法人色材協会 関西支部

**協賛** (予定) 印刷インキワニス工業会, 応用物理学会, 高分子学会, 日本化学会, 日本画像学会, 日本顔料技術協会, 日本ゴム協会, 日本材料学会関西支部, 日本セラミックス協会, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本粉体工業技術協会, 日本油化学会, 表面技術協会, 腐食防食学会

**日時** 7月15日 (水) 9:20 ~ 16:30

**会場** 大阪科学技術センター 404号室 (4階) 大阪市西区朝本町1-8-4 TEL 06-6443-5324

地下鉄四つ橋線本町駅下車, 28番出口より北へ徒歩5分。または地下鉄御堂筋線本町駅下車, 2番出口より西へ徒歩8分。うつば公園北側。

**演題・講師**

9:20 ~ 11:00

粒子分散の基礎とメカニズム

1. 分散系の性質 2. 分散の単位過程 3. 良い濡れのための条件 4. 分散安定化機構 5. 高分子吸着の原動力

小林分散技研 代表 小林敏勝

11:10 ~ 12:10

機能性酸化チタンの表面性質と分散

1. 二酸化チタン 2. 微粒子酸化チタン 3. 導電性酸化チタン 4. 表面性質 5. 分散

石原産業(株) 商品開発部 部長 磯部 薫

13:10 ~ 14:10

塗料における顔料分散

1. 分散剤 2. 微粒化 3. 共通原色 4. ゼーター電位 5. ビーズミル

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株) 開発部 副部長 岩越あや子

14:20 ~ 15:20

乳化分散技術と高速攪拌機

1. セン断 2. 高速攪拌機 3. スケールアップ 4. 乳化 5. 分散

プライミクス(株) 乳化分散技術研究所 所長 春藤晃人

15:30 ~ 16:30

メカニカルミリング法を用いた全固体リチウム電池の作製

1. メカニカルミリング 2. リチウム電池 3. 全固体電池 4. 固体電解質 5. 電極活物質

大阪府立大学大学院 工学研究科物質・化学系専攻

応用化学分野 准教授 林 晃敏

**受講料** 会員・協賛学協会会員共20,600円・会員外25,700円・学生3,100円 (テキスト代, 消費税含む)

**申込締切** 7月10日 (金) (定員 (60名) になり次第締め切らせていただきます。)

**申込方法** 申込書 (I-5頁) に所定の事項を明記してFAXでお送りください (同項目を記入し, E-mailでの申し込み可)。受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831, 郵便振替口座:00910-9-59939 一般社団法人色材協会 関西支部)

**申込先** 一般社団法人色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東東満1-9-10 大阪塗料ビル2階

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 15-4-6

### 第46回中部化学関係学協会 支部連合秋季大会

**主催** 中部化学関係学協会支部連合協議会

**共催** 色材協会中部支部ほか

**会期** 11月7日 (土), 8日 (日)

**会場** 三重大学工学部 (三重県津市栗真町屋町1577)

**発表申込締切** 7月31日 (金) [6月1日 (月) に大会HPを公開し, 受付を開始します。]

**予稿原稿締切** 9月18日 (金)

**参加登録予約申込締切** 10月16日 (金)

**討論主題**

[一般研究発表の講演分野] 1) 有機化学 (有機合成化学, 理論化学, 薬学, 農芸化学, 油化学を含む), 2) 物理化学・無機化学 (錯体, 材料, 触媒を含む), 3) 電気化学 (表面技術を含む), 4) 分析化学 (環境化学を含む), 5) 高分子化学 (繊維, ゴム, 接着を含む), 6) 環境とエネルギー (原子力, 防錆を含む), 7) 生体関連化学, 8) 色材, 9) 化学工学, 10) その他

[特別討論会の主題] 1) 21世紀を拓く有機化学, 2) 電池の大型化が拓く新しいエネルギーデバイス, 3) 先端科学技術における分析化学, 4) 高分子の分子設計と機能設計, 5) 接着・粘着とゴム・エラストマーにおける研究開発の動向, 6) 界面でみられる興味深い動的挙動, 7) 色材のシーズとニーズ, 8) 先端医療材料

詳細はHPでご確認ください。

**発表形式** 詳細はHPをご参照ください。

**発表申込方法** HPに申込フォームがあります。HPを経由してお申し込みください。

**予稿原稿** 原稿作成送付要領はHPをご参照ください。

**参加登録費** (予稿集代込み) 一般: 予約5,000円, 当日6,000円, 学生: 2,500円 (予約・当日とも)

**懇親会** 11月7日 (土) 17時45分より, 三重大学構内にて。

会費: 一般4,000円, 学生2,000円

**参加登録予約申込方法** 詳細はHPをご参照ください。

**問合先** 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 三重大学大学院工学研究科 北川敏一

TEL 059-231-9416

E-mail: kitagawa@chem.mie-u.ac.jp

大会HP <http://www.c-goudou.org/chukaren46/>

## 協 賛 行 事

### 2015電気化学セミナー 2 「初心者のための電気化学測定法－基礎編」 ※旧題：1日でわかる電気化学測定法

主 催 電気化学会  
日 時 6月26日(金) 9:10～17:00  
会 場 早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟1階大会議室  
(東京都新宿区大久保3-4-1)  
内 容 ・電気化学反応はなぜおきるか？  
          ・電気化学測定装置、測定セルの構成  
          ・定電位法と定電流法  
          ・その他

定 員 100名(定員になり次第締切)  
申込締切日 6月15日(月)  
参加費 個人会員12,000円, 法人会員16,000円, 専門研究会員  
18,000円, 非会員22,000円, 学生会員4,000円, 非会員学生  
8,000円  
テキスト「電気化学測定マニュアル基礎編」購入費2,000円  
申込先 <http://ecsj-promotion.electrochem.jp/>  
問合せ 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30アルス市ヶ谷  
202 電気化学セミナー係  
TEL 03-3234-4213 FAX 03-3234-3599  
E-mail: [ecsj@electrochem.jp](mailto:ecsj@electrochem.jp)

#### 講習会 第14回技術としての分散系レオロジー

主 催 日本レオロジー学会  
日 時 7月10日(金) 9:15～16:30  
会 場 京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)4階  
第4, 5会議室

内 容 ・レオロジーなんかこわくない!～分散系をレオロジー  
      で評価する～  
          上田レオロジー評価研究所 上田隆宣  
・ハイドロゲルを用いた分散系のレオロジー制御(仮)  
          三栄源エフ・エフ・アイ 船見孝博  
・超音波散乱法を用いた微粒子分散系のマイクロ構造と力  
      学物性の同時解析  
          京都工芸繊維大 則末智久  
・その他

定 員 70名  
参加費 主催・協賛学協会会員20,000円, 主催・協賛学協会会員学  
生会員10,000円, 一般30,000円。懇親会(任意)参加費3,000円  
申込締切日 7月2日(木)  
申込先 <http://goo.gl/Q919hs>  
問合せ 一般社団法人日本レオロジー学会  
〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地京都市リサーチ  
パーク6号館3F  
TEL 075-315-8687 FAX 075-315-8688  
E-mail: [office@srj.or.jp](mailto:office@srj.or.jp)

#### 粉体工業展大阪2015

主 催 一般社団法人日本粉体工業技術協会  
日 時 10月14日(水)～16日(金) 10:00～17:00  
会 場 インテックス大阪[南港]4・5号館(〒559-0034 大阪  
市住之江区南港北1-5-102)  
内 容 粉体機器・装置などを中心に, 粉体技術の最新情報を総  
      合網羅した唯一の展示会  
入場料 1,000円(招待券持参者・Webによる事前登録者および  
      学生は無料)  
問合せ 展示会事務局(株)シー・エヌ・ティ  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田  
須田町4F  
TEL 03-5297-8855 FAX 03-5294-0909  
E-mail: [info2015@powtex.com](mailto:info2015@powtex.com)

<b>一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書</b>		<input type="checkbox"/> 関東支部      FAX 03-3443-3699 <input type="checkbox"/> 関西支部      FAX 06-6356-0711 <input type="checkbox"/> 中部支部      FAX 052-204-1469	
行事名		所属学協会名(会員番号: )	
番号 <input style="width: 50px;" type="text"/> - <input style="width: 50px;" type="text"/>			
参加者名		会員(維持会員企業の社員を含みます)・非会員・学生	
勤務先(所属部課名)			
所在地(〒 )			
TEL	FAX	E-mail	
備考欄			
払込方法 ( 請求書: <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要 )      円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)			
主催支部	関東支部	関西支部	中部支部
名 義	(社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	(社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。			
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか ( 希望する    希望しない )			

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)